

証券コード：5907

第59期(中間期)

株 主 通 信

2019年4月1日 ▶ 2019年9月30日



JFE コンテナ 株式会社

株主の皆様へ

● ご挨拶

株主の皆様には日頃より格別のご支援を賜り有り難く厚く御礼申し上げます。

さて、当社の第59期（中間期）株主通信をご高覧いただくにあたり、ご挨拶申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、底堅い個人消費に支えられ緩やかな回復が続いたものの、特に後半において米中貿易摩擦激化や海外経済の減速を受けて大企業・製造業を中心に悪化の兆しをみせており、当社の主要な需要家である化学業界においても景気減速が鮮明となっております。

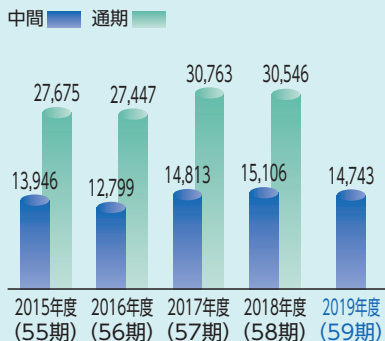
これを受けて、当社の事業分野である産業用容器業界における全国200リットル新缶ドラムの当期の販売実績は、前年同期比2.4%減の666万缶となりました。

また当社が国内とならんで事業展開している中国においては米中貿易摩擦のより直接的な影響に加えて、江蘇省塩城での化学工場爆発事故の影響で需要家工場の生産が制限されたこと等もあり、やはり当中間期後半に需要が大幅に落ち込んで、事業環境は非常に厳しいものとなっております。

● 決算ハイライト（連結）

売上高

（単位：百万円）



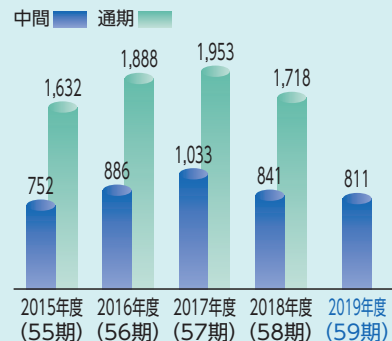
経常利益

（単位：百万円）



親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益

（単位：百万円）



当中間期における当社グループの連結業績につきましては、売上高147億43百万円（前年同期比2.4%減）、営業利益11億51百万円（同4.1%増）、経常利益12億10百万円（同2.8%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億11百万円（同3.6%減）となりました。

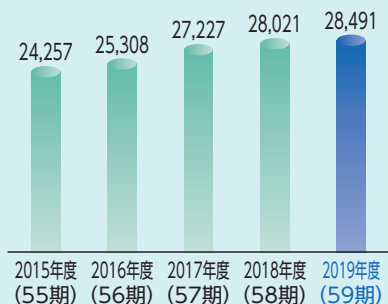
当期の中間配当につきましては、1株当たり62.5円の配当とさせていただきますこととなりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

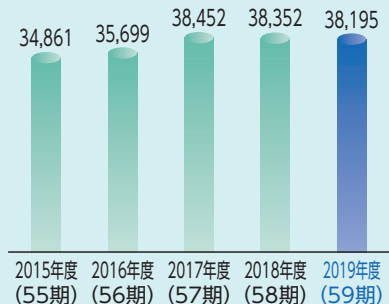


代表取締役社長 那須七信

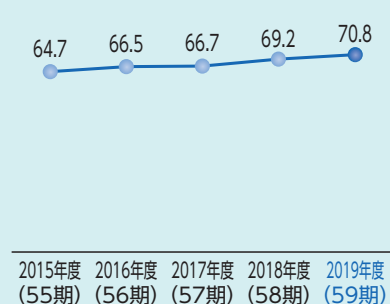
純資産 (単位：百万円)



総資産 (単位：百万円)



自己資本比率 (単位：%)



※純資産、総資産、自己資本比率の55期～58期は3月末、59期は9月末であります。

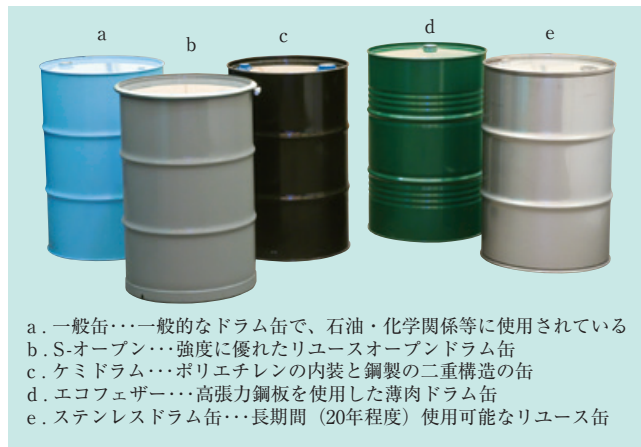
事業別の概況

ドラム缶事業

当中間期の当社グループ（日本及び中国）のドラム缶販売数量は、484万缶（前年同期比1.6%増）となり、売上高は146億23百万円（同2.4%減）、経常利益は12億87百万円（同3.1%増）となりました。

売上高については、国内においては全国200リットル新缶ドラムの落ち込みを受けて販売数量が減少した一方、中国においては後半に需要の大幅な落ち込みの影響はあったものの、前年にあった天然ガス供給制限による需要家の操業停止等がなくなった効果が大きく前年同期比では数量増となっており、国内と中国を合わせた販売数量は前年同期比1.6%増の484万缶となりました。しかし元安（16.67→15.68円/元）による為替差が大きく、売上高は前年同期比2.4%減収の146億23百万円となりました。

経常利益については、販売数量は増えているものの、増加している中国での採算は厳しく、国内においては大幅に数量が減っている事業環境の中で、鋼材コストを中心に、人件費や副資材・エネルギーコスト・運送費上昇についてお客様のご理解を頂いており、順次価格反映を進めているのに加え、中国での販売数量増加や当社グループの第6次中期経営計画の主要課題である競争力強化・成長基盤整備・業務効率化を推し進めて、前年同期比3.1%増益の12億87百万円となりました。なお、当期は特別損失として中国での物流関係補償費及び日本国内での台風15号による被害費用等を計上しております。

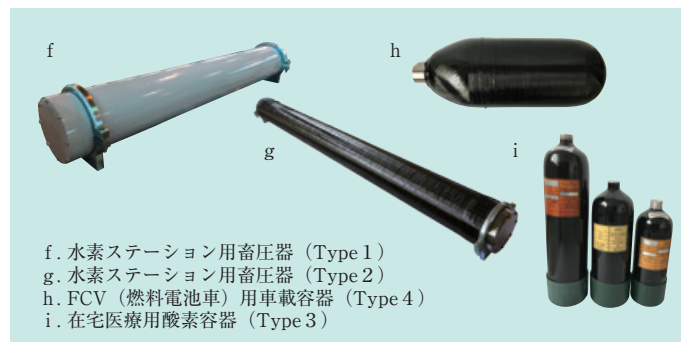


- a. 一般缶…一般的なドラム缶で、石油・化学関係等に使用されている
- b. S-オープン…強度に優れたリユースオープンドラム缶
- c. ケミドラム…ポリエチレンの内装と鋼製の二重構造の缶
- d. エコフェザー…高張力鋼板を使用した薄肉ドラム缶
- e. ステンレスドラム缶…長期間（20年程度）使用可能なりユース缶

高压ガス容器事業

当中間期の業績は、売上高が1億20百万円（前年同期比3.6%減）、経常損益は医療用酸素容器については高齢化と在宅医療の拡大を睨んで生産能力拡大のための投資を行ったことで一時的に減価償却費が拡大し78百万円の損失（前年同期は62百万円の損失）となりました。

また新たに事業化を進めてまいりました燃料電池自動車用水素ステーション蓄圧器につきまして当期に初の受注が実現いたしました。JFEスチール株式会社製の量産タイプのシームレス鋼管に軽量かつ強度の高い繊維強化プラスチックを組み合わせることで低コストと長寿命を高いレベルで実現した製品であり、今後成長が期待されるこの分野で着実に需要に応じて収益を上げていくとともに、環境にやさしい燃料電池自動車の普及を通じてCO₂削減にも貢献していきたいと考えております。



- f. 水素ステーション用蓄圧器（Type 1）
- g. 水素ステーション用蓄圧器（Type 2）
- h. FCV（燃料電池車）用車載容器（Type 4）
- i. 在宅医療用酸素容器（Type 3）

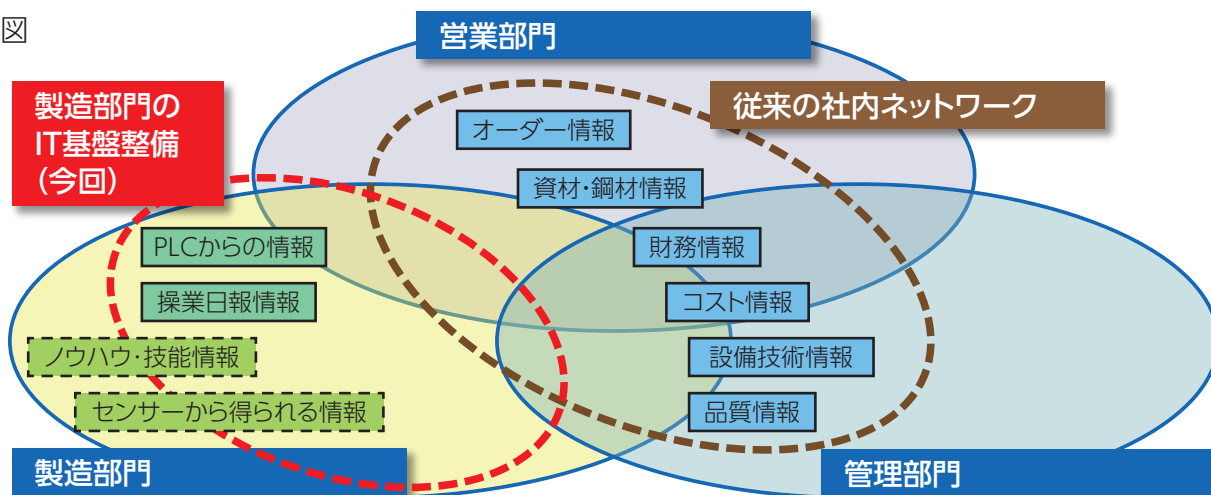
トピックス

千葉工場製造ラインにおけるIT基盤整備

当社は、生産性・品質向上、効率化の推進を目的として、千葉工場製造ラインにIT基盤整備を行いました（2018年12月ネットワーク構築、2019年3月日報等電子化）。様々な操業データを収集・一元管理することで、ライン操業状況の見える化、課題発掘・解析のスピードアップを実現します。IT基盤整備は2020年度内を目標にドラム缶全製造ラインに導入を予定しており、将来的にAI技術・高度技術の活用に備えたデータ収集にも対象を拡大していく予定です。

当社は、IoT化によるデータ蓄積・解析による設備・操業改善に加えて、既に活動中の自主保全活動や作業の標準化を通してベテランの経験・勘に培われたノウハウ・技術をデータ化することで技術継承・世代交代をサポートし、強い製造現場の維持・発展を目指してまいります。

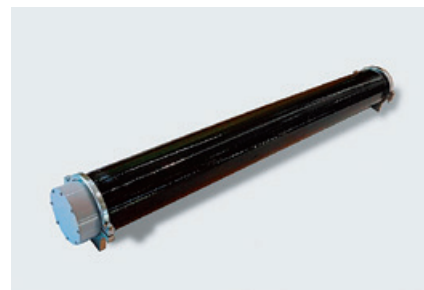
概念図



水素ステーション用 Type2蓄圧器を受注しました（愛知県豊田市）

高圧ガス容器事業部では、東邦ガス株式会社が愛知県豊田市に建設予定のオンサイト方式、燃料電池バス対応水素ステーション用の蓄圧器を受注いたしました。2018年10月に経済産業大臣特別認可を取得した93MPa対応Type2複合容器蓄圧器で、商用水素ステーション用としては当社初受注となります。ライナーに量産タイプのJFEスチール製シームレス（継目無）銅管、CFRP（炭素繊維強化プラスチック）に三菱ケミカル株式会社製炭素繊維を使用することで、低コストと長寿命を高バランスで実現しております。

※この研究成果の一部は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の委託業務の結果、得られたものです。



水素ステーション用蓄圧器

中間連結財務諸表（要約）

中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	第59期中間期 2019年9月30日現在	第58期 2019年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	21,271,582	21,179,057
固定資産	16,924,007	17,173,597
有形固定資産	13,878,895	14,120,231
無形固定資産	439,598	451,641
投資その他の資産	2,605,512	2,601,723
資産合計	38,195,589	38,352,655
(負債の部)		
流動負債	8,197,443	8,768,424
固定負債	1,506,586	1,563,045
負債合計	9,704,029	10,331,470
(純資産の部)		
株主資本	26,653,443	26,021,316
資本金	2,365,000	2,365,000
資本剰余金	4,649,875	4,649,875
利益剰余金	19,649,954	19,017,724
自己株式	△11,385	△11,282
その他の包括利益累計額	383,000	525,888
その他有価証券評価差額金	211,043	208,643
為替換算調整勘定	184,832	341,388
退職給付に係る調整累計額	△12,874	△24,143
非支配株主持分	1,455,114	1,473,980
純資産合計	28,491,559	28,021,185
負債純資産合計	38,195,589	38,352,655

中間連結損益計算書

(単位：千円)

科目	第59期中間期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	第58期中間期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
売上高	14,743,860	15,106,838
売上原価	11,278,003	11,734,796
売上総利益	3,465,856	3,372,042
販売費及び一般管理費	2,314,487	2,266,464
営業利益	1,151,369	1,105,577
営業外収益	136,929	156,265
営業外費用	77,957	84,458
経常利益	1,210,341	1,177,384
特別損失	38,186	3,969
税金等調整前四半期純利益	1,172,155	1,173,414
法人税等	337,383	322,168
四半期純利益	834,771	851,246
非支配株主に帰属する四半期純利益	23,576	9,884
親会社株主に帰属する四半期純利益	811,194	841,362

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	第59期中間期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	第58期中間期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,500,791	1,809,418
投資活動によるキャッシュ・フロー	△603,763	△709,586
財務活動によるキャッシュ・フロー	△363,225	△628,439
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,236	△33,878
現金及び現金同等物の増減額	517,566	437,513
現金及び現金同等物の期首残高	5,980,254	5,419,262
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	—	△6,728
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,497,820	5,850,047

会社情報・株式情報

会社所在地	〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町1丁目5番15号
電話番号	03-5281-8511 (代)
設立年月	1961年4月
資本金	2,365,000,000円
従業員数	278名
発行済株式数	2,867,500株
決算日	3月31日
株式上市市場	東京証券取引所 市場第二部
業務内容	ドラム缶、高圧ガス容器の製造・販売

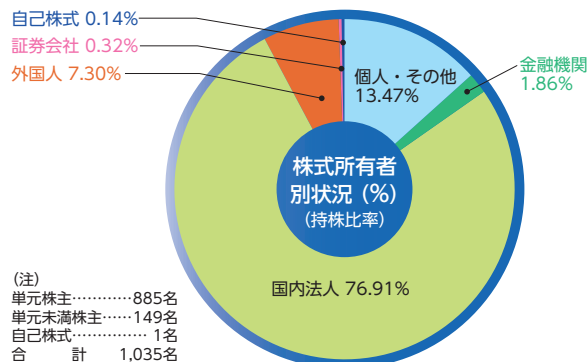
取締役および監査役 (2019年9月30日現在)

代表取締役社長	那 須 七 信
専 務 取 締 役	大 崎 恭 紀
常 務 取 締 役	岡 部 隆
取 締 役	吉 田 直 人
取 締 役	木 原 幹 人
取 締 役	三 浦 浩 行
取 締 役	村 上 伸 二
取 締 役 (社外)	平 田 善 久
監 査 役 (常勤)	今 井 賢 一 郎
監 査 役 (社外)	宮 城 順 一
監 査 役	原 守 良
監 査 役 (社外)	高 橋 俊 彦

株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行可能株式総数	5,600,000株
発行済株式の総数	2,867,500株
株主数	1,035名

株主構成



大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
JFEスチール株式会社	1,548	54.07
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	321	11.24
JFE商事株式会社	153	5.36
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	126	4.42
京極運輸商事株式会社	63	2.22
JFEコンテナー社員持株会	36	1.26
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG(FE-AC)	31	1.10
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	26	0.92
THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LTD - HONG KONG PRIVATE BANKING DIVISION - CLIENT ACCOUNT	22	0.78
山口 淳一	20	0.71

(注) 持株比率は、自己株式 (4,095株) を控除して計算しております。

事業所一覧 (2019年9月30日現在)

- 本社 / 〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町1丁目5番15号 猿楽町SSビル
TEL.03-5281-8511 (代) FAX.03-5281-1225
- 大阪支社 / 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目25番13号 KS大阪江戸堀ビル
TEL.06-6225-1670 (代) FAX.06-6225-1675
- 千葉工場 / 〒260-0826 千葉市中央区新浜町1番地
TEL.043-261-3381 (代) FAX.043-264-8239
- 川崎工場 / 〒210-0862 川崎市川崎区浮島町9番2号
TEL.044-266-3251 (代) FAX.044-276-1410
- 堺工場 / 〒590-0977 堺市堺区大浜西町9番1号
TEL.072-238-4231 (代) FAX.072-222-0870
- 水島工場 / 〒712-8073 倉敷市水島西通1丁目1955番地
TEL.086-448-3737 (代) FAX.086-448-2615
- 高圧ガス容器工場 / 〒210-0862 川崎市川崎区浮島町9番2号
TEL.044-266-3254 (代) FAX.044-276-1757

株主メモ

- | | |
|-----------------------|--|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 6月に開催 |
| 定時株主総会および
期末配当の基準日 | 3月31日 |
| 中間配当基準日 | 9月30日 |
| 臨時基準日 | 必要ある場合にあらかじめ公告のうえ設定 |
| 単元株式数 | 100株 |
| 株主名簿管理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 |
| 郵便物送付先
(電話照会先) | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) |
| 取次事務 | 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店
および全国各支店で行っております。 |

<住所変更、単元未満株式の買取のお申し出先について>

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

<未払配当金の支払について>

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

公告の方法

電子公告 (当社ホームページに掲載)

[アドレス] <http://www.jfecon.jp/>

※事故その他やむを得ない事由が生じたときは、
日本経済新聞に掲載して行います。

「株券の保管振替制度」

関係手続きのご照会先

お取引先の証券会社

ホームページのご案内



<http://www.jfecon.jp/>



JFE コンテイナー 株式会社